

みでんか

まつさか市議会だより

vol.90
2022.6.1

「みてんか」は電子ブックやPDFでもご覧いただけます。



マジメで
面白くない
報告ですが…



令和4年度当初予算 ……	2
代表質問 ……	10
オンラインで行政視察！…	26

2
月
定
例
会

議
決
結
果

委
員
会
で
の
審
査

代
表
質
問

議
会
か
ら
の
お
知
ら
せ



令和4年度当初予算審議を中心に

熟議 まるっと

議案の受取日(2/8)～定例会開会(2/15)～議決・閉会(3/17)

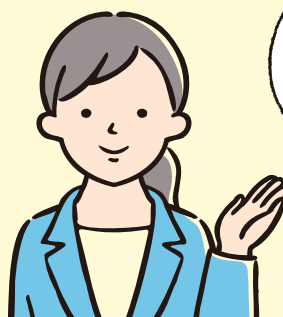
議案を手にしてから議決まで38日間。これは、議員それぞれに調査や研究、聞き取りに走り、考えた。そのトータルの時間です。

2月定例会
スケジュール

2月8日	議会運営委員会 議案の議員配布 (各議員のタブレットにデジタル配信)	3月2、4日	代表質問
9日	予算案説明会	8日	議案質疑
15日	2月定例会開会 議案上提	9日	常任委員会(環境福祉、文教経済)
2月21日	} 代表質問	10日	常任委員会(総務企画、建設水道)
24日		11日	常任委員会(環境福祉、文教経済)
28日		14日	常任委員会(総務企画)
		17日	委員長報告、討論、採決、閉会

議員が、議会が熟議した松阪市の令和4年度当初予算
総額は、なんと**1,581億3,500万円**に上ります。

(一般会計+特別会計+企業会計)



ハイ!今から
説明しますね!

確かに、定例会の会期中の会議日は12日間しかありません。けれど、これ以外の日があるからこそ、審議ができるのです。会議のない日は、議員にとって、質問や議論の仕込みをする日だからです。仕込みをするから、熟議できます。

議案配布からまるっと1か月以上の時間をかけて議会意思を示す議決日を迎えます。

議員によって多少の
違いはありますが、
“仕込み”は、だいたい
こんな感じです!

- ☒ 予算書及び関係書類の隅々
までの読み込み
- ☒ 予算書の分析
- ☒ 資料探し・資料の分析
- ☒ 関係機関への聴き取り調査
- ☒ 会派内での検討
- ☒ 質問項目の抽出
- ☒ 論点の整理

1か月!

仕込みの日を含めて長～い審議期間（会期）ですが、テレビドラマや映画と同じように議会にもヤマ場があります。

審議の2つのヤマ場

それは、代表質問と常任委員会の審査です。

< 1 >

代表質問

代表質問とは、本会議で当初予算や市長の基本的な考え方などについて、会派を代表しての質問や、会派に所属しない議員の質問のことです。

代表質問は5日間で計23時間におよびました。仕込みをして議場に登場した主な質問分野は、次の通りです。

< 質問のあった主な政策分野 >

新型コロナウイルス感染症関連 (感染対策、経済支援、生活支援)	8件
子育て・保育	4件
市予算全般、財政	3件
学校教育	3件
アフターコロナ	3件
農林業	3件
脱炭素社会の構築	3件
風力発電	3件
安心・安全なまちづくり	2件
健康	2件
公園	2件
DX (デジタルトランスフォーメーション)	2件
市役所	2件

その他 各1件

中山間地振興、地域福祉、スポーツ、地域医療、住民自治、行政組織、空き家対策、公共交通、交流人口、まちづくり、人権、歴史文化、平和

< 2 >

委員会審査

議会が、議案を可決、修正、否決するまでの一連の全プロセスを審議と言います。審議のプロセスの中に、常任委員会に議案を付託し、中身を議論してもらって、その結果を本会議に報告するよう求める委員会審査があります。

膨大な予算案を本会議のような大きな会議で議論するよりも、専門分野ごとに7人で受け持ち、それぞれの分野について「審査」した方が、より具体的な議論ができます。議長の権限で各委員会に委ねるのが委員会審査です。

委員会での審査結果は、本会議に持ち帰ってもらって委員長が報告します。本会議の代表質問で論点となった事柄が各委員会でより掘り下げられると、議会審議がより意味のあるものとなります。

本会議では委員長の審査の結果報告を聴いて、賛否の判断をしていくこととなります。それだけに委員会審査は重いものがあります。

委員長の報告を受けた議会の判断は、原案どおり可決となりました。これで、まるっと1か月かけた当初予算の審議はすべて終了となります。

次のページへお進みください。

討論のあった議案

議案
第2号

令和4年度松阪市一般会計予算

賛成多数
可決反対
討論

- 新年度予算はアフターコロナの施策の体系。そこにコロナ禍によって生活面で疲弊した弱者に向けた施策は含まれていない。必要な支援とは何か、行政の総合力で落とし込んだ議論があったか疑問の残る予算。反対である。
- カーボンニュートラル関連事業は、脱炭素社会実現に向けた道筋をどうつくっていくのか、行政の総合力で落とし込んだ議論をした姿が見えない。
- 個人情報保護制度が年春から全国統ルールとなる移行措置は、自治の根幹である条例制定権が侵害されかねない。地方自治への介入という問題につながりかねず反対である。
- マイナンバーカード推進は、税、社会保障番号制を推進するもので反対である。

賛成
討論

- 地区市民センター及び地区公民館のコミュニティセンター化を目指すのであれば各住民自治協議会に出向き、地域の声を聴いて地域づくりの方向性を示していただきたいとの提案に対し、市長自ら各住民自治協議会に出向くとの意思表示をされたことは評価する。
- 健全な財政運営に沿った予算編成であると評価し、市民福祉の向上と市政発展のために予算が執行されることを期待し賛成とする。
- 福祉施策において重層的支援体制の構築が始まる。今まで以上に柔軟な発想と市民の困りごとに寄り添った関わりが求められる。全職員一丸となって誰一人取り残さず、誰一人としてこぼれ落ちない支援体制の構築に向け、全力で取り組んでいただけるよう期待する。
- 市民病院は引き続き感染症対応に向き合っていかなければならない。地域医療構想を踏まえた先行きが見えず、社会情勢に左右される難しい経営が続くことから行政運営として支援していかねばならない。
- 観光振興は松阪らしさがあふれる事業で交流人口の増加に寄与するものと期待している。
- 全庁挙げて挑戦の1年に向き合っていただくことを期待し、賛成の討論とする。

議案
第10号

令和4年度松阪市水道事業会計予算

賛成多数
可決反対
討論

- 積年続いている県営南勢水道などの過大な契約水量、それに伴う受水費による高い水道料金の負担という根本が変わっていないことから反対する。

2月定例会の議決結果

check!! →



塗りつぶしの●は、賛否が分かれた議案等です。議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。

過去の賛否内訳も議会ホームページから見るができます。

○は全会一致、●は賛成多数

議案番号	件名	審議結果
令和4年度予算	2 一般会計予算	●
	3 競輪事業特別会計予算	○
	4 国民健康保険事業特別会計予算	○
	5 介護保険事業特別会計予算	○
	6 後期高齢者医療事業特別会計予算	○
	7 戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計予算	○
	8 農業集落排水事業特別会計予算	○
	9 住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○
	10 水道事業会計予算	●
	11 公共下水道事業会計予算	○
	12 松阪市民病院事業会計予算	○
令和3年度補正予算	28 一般会計補正予算（第15号）	○
	29 競輪事業特別会計補正予算（第3号）	○
	30 国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	○
	31 介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	○
	32 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	○
	33 簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	○
	34 戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計補正予算（第1号）	○
	35 農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	○
	36 住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	○
	37 水道事業会計補正予算（第2号）	○
	38 公共下水道事業会計補正予算（第2号）	○
	39 松阪市民病院事業会計補正予算（第4号）	○
条例	13 情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定	○
	14 市営住宅管理運営事業基金条例の制定	○
	15 教育改革推進会議条例の制定	○
	16 簡易水道事業の地方公営企業法適用に伴う関係条例の整備	○

議案番号	件名	審議結果
条例	17 個人情報保護条例の一部改正	○
	18 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○
	19 職員の給与に関する条例の一部改正	○
	20 国民健康保険税条例の一部改正	○
	21 飯南火葬場条例の一部改正	○
	22 市営住宅条例の一部改正	○
	23 消防団条例の一部改正	○
	24 公共下水道条例の一部改正	○
	40 職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○
	41 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	○
	42 市長、副市長及び教育長の給料、旅費等に関する条例の一部改正	○
	43 消防団員等公務災害補償条例の一部改正	○
人事	44 人権擁護委員候補者の推薦	○
	45 人権擁護委員候補者の推薦	○
	46 人権擁護委員候補者の推薦	○
	47 人権擁護委員候補者の推薦	○
	48 人権擁護委員候補者の推薦	○
	49 人権擁護委員候補者の推薦	○
	50 人権擁護委員候補者の推薦	○
	51 人権擁護委員候補者の推薦	○
	52 人権擁護委員候補者の推薦	○
その他	25 市道路線の認定	○
	26 市道路線の変更	○
	27 工事請負契約の締結（松阪市立嬉野中学校校舎大規模改造工事（第2期））	○
発議	1 議会委員会条例の一部改正	○
	2 ロシア連邦によるウクライナ侵攻に断固抗議する決議	○

表決がわかれた案件に対する各議員の賛否

議案番号	議員名	政友会							蒼水会					市民クラブ				公明党			会派に所属しない議員							
		中村 誠	松本 一孝	市野 幸男	米倉 芳周	坂口 秀夫	堀端 脩	野呂 一男	山本 芳敬	森 遥香	野呂 一平	赤塚かおり	深田 龍	沖 和哉	濱口 高志	東村 佳子	吉川 篤博	橘 大介	楠谷さゆり	中島 清晴	小野 建二	奥出かよ子	松岡 恒雄	小川 朋子	殿村 峰代	田中 正浩	西口 真理	海住 恒幸
2		○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
10		○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×

議長 堀端 脩は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。

総務企画委員会

財政運営・歳入

令和4年度松阪市一般会計予算



歳入歳出予算総額 707 億 6,079 万円

Q/ 固定資産税の増加見込みの理由は。

固定資産税 97 億 5,228 万円（今年度）
94 億 4,713 万円（前年度）

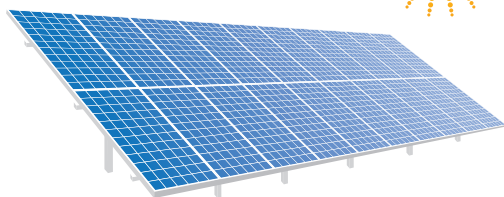
A/ 令和4年度は評価額が据え置き。新增築分の家屋や償却資産の増額を見込んでいる。

Q/ 財政運営の見通しは。

A/ 税収面で目途が立ってきたことから計画的な事業が実行できる。予算編成で市民生活に還元していく。



庁舎等整備事業費（予算額 3 億 8,164 万円）
うち太陽光発電及び蓄電設備設置等工事費（1 億 6,348 万円）



Q/ 工事発注は市内業者に発注したほうが良いのでは。

A/ 分割して発注する方法も考えるべきと認識している。

意見/ 市内業者が入札に参加できるように願う。

個人情報保護事業費（予算額 228 万円）

Q/ 予算内容は。

A/ 個人情報ファイル簿作成支援事業にかかる委託料である。

Q/ 市の個人情報保護制度が悪くならないか。

A/ 市に適した制度の構築を検討していく。



環境福祉委員会

重層的支援事業

Q 重層的支援体制推進事業について、その概要は。

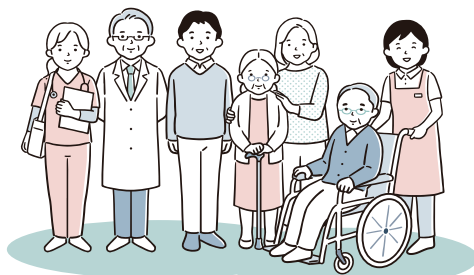
A 鎌田・飯高・嬉野の3つのモデル地区に福祉まるごと相談室を開設予定。

意見 モデル地区で出てきた課題にしっかり対応し、市民に喜ばれる支援体制にしていきたい。

Q 全地域を高齢者支援に特化しなくてもいいのではないか。

A 関係機関と重層的支援について協議を進めている。

意見 より良い制度の構築に向けて研究を進めていきたい。

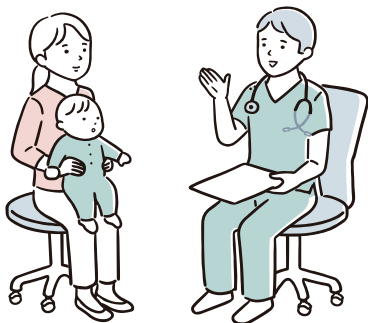


こども医療費助成事業

Q 未就学児の窓口負担をなくすことはしないのか。

A あくまでも医療費助成である。また、保護者からの意見は届いていない。

意見 子育て第一と言っているのに、冷たい仕打ちであるといった声を聞く。松阪で子どもを育てていくことをよく考えて検討していきたい。



議員間討議

委員会で向き合って、何らかの形で発信をしていくことは考えられないか。

- 委員会としての調査権、調査活動で、調査する資料や考え方を整理し、なんらかの形で示す。
- 他市の状況よりも、松阪市民の気持ちがどうかという部分が非常に大切なことかと思う。

カーボンニュートラル

Q 温暖化対策調査等事業について、その概要は。

A 国が示す地域脱炭素ロードマップに基づき、公共施設への屋根置き太陽光発電設備導入の可能性調査と、市が所有する未利用地への太陽光発電設備設置の可能性について調査を行っていく。

Q 脱炭素への道筋が、太陽光に限られているように感じるが、松阪にとって必要な地産地消の再生可能エネルギーの方向性を探るべきではないか。

A ほかの再生可能エネルギーの可能性についても調査研究していきたい。



文教経済委員会

女性起業家等のつながり交流創出事業

予算額

469万円

Q 女性の就労促進には起業が有効な手段であると、単に起業を促すことは非常に危険ではないか。現実的に起業は甘くない。

A 起業は甘くないというのは大前提。本格的に固まっていない時期から、しっかりした起業に対する考え方を認識していただく。

Q なぜ女性に特化するのか。

A 男女問わず、新規創業、担い手発掘の環境整備を行うことが必要だが、その上で依然としてある、男女の就労環境の差から生じる問題のサポートを目的としている。

意見 ● 多様性の社会において、男女の区別なく支援をしてほしい。
● 起業を考える女性の背中を押す事業であるが、後々のフォロー、フォローの持続など課題がある。

中小企業カーボンニュートラル推進事業

予算額

2,491万円



省エネ診断および省エネ対策	25万円×10社
省エネ設備の導入	200万円×6社
再生可能エネルギー導入	200万円×5社

Q 市としてどこまで事業管理をするのか。脱炭素効果の検証は。

A 事業者自身で省エネを進めてもらうため補助を行っていく。設備の設置1年後くらいには、削減効果の検証を行いたい。

Q 申請が予定を上回った場合はどうなるのか。また、長期的な取組みが必要と考えるが、令和4年度だけの事業なのか。

A 補助の上限を超えた場合は、補正予算で対応していきたい。事業者の状況を見ながら、令和5年度以降も継続したい。

意見 カarbonニュートラルに向け、企業だけでなく、個人への補助も考えに入れて、長期的な展望を持って進めるべき。



建設水道委員会

道路施設点検事業

予算額

900万円

Q/ 道路施設点検事業の内容は。

A/ 令和4年度は、道路照明灯13基、道路標識33基の点検を行う。
5年ごとのローテーションですべての施設を点検していく。

交通事故防止安全対策事業

予算額

6,000万円

Q/ 交通事故防止安全対策事業の内容は。

A/ 外側線やグリーンベルト、歩車道分離用
ポストコーン、水路の暗渠化、歩道外への
転落防止柵の設置などの整備を行う。意見/ 通学路の整備は特に重要。1日でも早く
進めてほしい。

空家対策事業

予算額

900万円

Q/ 解体工事の前倒しはできないか。

A/ 令和4年度に特定空家等と認定された場合の行政代執行による解体工事であり、
認定後の指導等を考慮し、11月から12月になる。

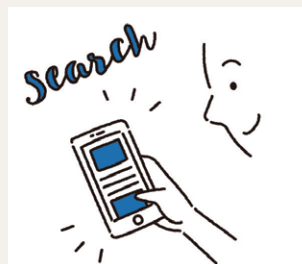
3) 適切に管理されていない空家等の解消		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
(目標) ・特定空家等 への適切な措 置対応	・適切に管理されていない空家等に対する対応					
	・特定空家等に対する判断					
	・特定空家等に対する措置					
	・その他の対処					





2月定例会

代表質問



令和4年度当初予算案の審議にあたり、2月定例会初日に市長から当初予算提案説明における基本的な考え方が述べられました。

これに対し、会派の代表議員がひとりあたり50分（答弁時間を含む）の時間制限の中で質問しました。

【例】所属議員3人の会派は、50分×3人＝150分の時間制限となります。

QRコードからは、各会派および会派に所属しない議員の代表質問を行った日の動画をまとめたページにリンクします。（別途通信料が発生します。）

代表質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、各会派および会派に所属しない議員自身が作成したものを、そのまま掲載しています。また、掲載は質問順とは限りません。

市民クラブ
価値観が大きく変化する
荒海に竹上丸は
どう挑戦するのか



なかしま きよはる
中島 清晴
議員

くすたに
楠谷さゆり
議員

たちばな だいすけ
橘 大介
議員

よしかわ あつひろ
吉川 篤博
議員

ひがしむら よしこ
東村 佳子
議員

猛威を振るう、新型コロナウイルス
感染症への対策とは

問 約1年間にわたるワクチン接種事業、
課題・問題点をどう生かしていくのか。

答 お任せ予約の実施など、申込みの集中
を回避し分散化。安心、円滑に3回目や
小児への接種を進めていきたい。

問 2回目ワクチン接種率は当初の予測を
上回る87.2%。これをどう見るか。

答 まん延防止・重症化予防にもつながり、
成果はあったと考えている。

問 公平性・効果など1年間の検証も踏ま
え、経済支援の具体的な計画はあるのか。

答 消費者物価の高騰も懸念される。補正
予算等で、随時、経済対策・生活支援に
スピード感を持って対応を図っていく。

保育士の確保と

働きやすい職場への支援が課題

問 保育の充実に対し、現場からの声はしっかりと捉えているか。

答 土曜1日保育の拡大でも、職員の負担とまらない体制を整えていく。また報酬3%程度引き上げの処遇改善を実施する。

問 保育補助の業務の確立等、アシスタント職についてどう考えているのか。

答 園長会でも検討中。今後の保育現場での業務軽減の1つとして認識をしている。



▲未来のために

アフターコロナを見据えた

地方創生新規事業

問 三井高利生誕400年・三井越後屋創業350年記念事業とは。

答 三井家との関係性を深め、三井グループ企業との連携により地域経済を活性化し、一過性で終わることなく松坂城跡周辺の豪商エリアを中心とした観光施設への観光客数や観光消費額の増加を見込む。



▲「東都大伝馬街繁栄の図」(出典：松阪市)

問 お肉のまちプロモーション事業とは。

答 松阪牛と松阪鶏焼き肉のパンフレットやプロモーション動画、ウェブサイト等で認知度を高め、他の観光地との観光客

争奪戦に打ち勝ち、着地型キャンペーンを展開することで誘客につなげる。

問 全国コットンサミットとは。

答 全国から綿花栽培の生産者等が集う中、伝統工芸である松阪もめんをPRし、認知度の向上と産業振興につなげ、次世代への大きな架け橋とする。

問 社会的つながり創出提案事業とは。

答 会員登録により特産品や地域情報などを届ける社会的つながり創出提案事業、「わくわく定期便」。松阪を離れていても松阪を感じる関係・交流人口を増やし、産業振興にもつなげる松阪市版成果連動型民間委託事業。

中山間地域の活性化

問 香肌峡トレイルランニング大会の概要は。

答 参加者は500人程度、開催時期については、3月頃を想定している。

問 他市の事例では、トレイルランニングと宿泊はセットである。少しでも滞在時間を延ばす工夫が必要では。

答 今後、そういったことも検討していきたい。



▲トレイルランニング（イメージ）

誰一人取り残さない窓口の実現

～福祉まるごと相談室～

問 介護、障がい、子育て、生活困窮など広範囲で対応が必要。市として、どのような人材を求めるのか。

答 地域包括支援センターには、福祉専門職や医療の専門職がいる。そういう経験者を社会福祉法人などに委託して、人材配置を検討している。

問 行政は縦割りで各課で分かれている。庁内連携をどう進めていくのか。

答 松阪市重層的支援体制整備庁内連携会議を設置する。健康福祉部をはじめ、7部局での会議を通じて進めていきたい。

輝く子どもたちへ

～いきいき学校プロジェクト～

問 取組みの効果は。

答 不登校児童生徒数が増加している。不登校の未然防止、居場所づくり・教室復帰支援、ICTを活用した支援を進める。

問 ICTを活用した支援の取組みは。

答 オンライン上の空間づくりを進め、個人やグループでの対話や学習、スタディサプリやeライブラリー等を活用した学習活動を進められる環境づくりを進める。

問 コネクトサポーターの配置は。

答 10人雇用し、小中学校校区を意識しながら2つの中学校校区をモデル地域に指定し、相談体制や学力保障の支援を行う。

問 学校生活アシスタント等の来年度の配置と待遇面の状況は。

答 効果的な配置や適切な活用を研究し、時間あたりの単価を増加した。

安心安全な生活を

～交通事故防止安全対策～

問 歩行空間の安全対策の充実は。

答 外側線やグリーンベルト・ポストコーンを設置し、幸小学校横通り線など市内約40路線と、掃水、豊田、小野江、中川、米ノ庄、松尾、宮前、徳和の各小学校と飯高中の校区の通学路を実施する。



◀改修された鎌田中学北交差点

みえ松阪マラソンが 幻の大会にならないように

問 コロナで2年延期されているが今年も募集は7,000人か。密の解消法は。

答 スポーツ庁のガイドライン等に基づき、大会概要の見直しを行ってきた。規模の縮小も開催方法の案の1つとして模索していく。

問 実施するためには3つの目的に^{こだわ}拘らず、コロナに負けないという新しい意味を加えた大会を松阪市から発信しては。

答 松阪市が目指す第1回大会のイメージと合わせて折り合いをつくっていく。

農地耕作放棄地に薬草栽培事業!? 誰が栽培?どこへ出荷?

答 漢方薬の原料。生薬問屋を通じて、製薬会社へ全量出荷される見込み。農地の借り手、貸し手のマッチングについて新しい制度を令和4年度に始める。



▲薬草ミシマサイコ

脱炭素社会の実現に向けて Jクレジット獲得方法とは

問 間伐をする民有林の選定は。

答 間伐の意向調査と同時にJクレジットの対象森林にしても良いかを確認。1トンで5,000円～1万円の取引となる予定。

市民の安心に
寄り添った
市政運営を！

会派に所属
しない議員



にしぐち まり 議員
西口 真理 議員

休日夜間応急診療体制の今後と 委託契約のあり方

問 民間委託のいおうじ応急クリニックは、令和4年度は木曜日の昼間と、火曜日・金曜日の早朝の診療がなくなると聞いた。受診者が少ないとの理由で、診療時間が削られると一次救急体制が後退していくのではないかと。効率とか費用対効果では判断できない公としての役割があるのでは。

答 状況の変化もあり、見直しが必要となった。予算を削減するためだけではない。

問 24時間365日の医療体制を目指すとの市長の方針に反するのではないかと。

答 今後も継続して救急医療体制が維持できるよう努めていく。6時までというのは現実的な数字。深夜帯に関してはもう少し増やしていければと考えている。

問 単年度契約なので、毎年2月のこの時期に来年度どうするかが決まっていらない。長期的な展望が立てられない。持続可能な医療体制のために、複数年契約で公募をするとか、委託のあり方自体を見直すべきではないかと。

答 そうだと思っている。令和5年度以降は、4年度中に協議していく。



その他の質問

・子どもへのコロナワクチン接種、メリット・リスク含め情報提供を

コロナ禍、
生活面で疲弊した
弱者への支援

会派に所属
しない議員



かいじゅう つねゆき 議員
海住 恒幸 議員

アフターコロナだけか？

問 「アフターコロナ」を見据えた予算とのことだが、その一方でコロナ禍に生活面で疲弊した弱者への支援策は含まれていないのではないかと。国の財政審議会の答申には「緊急的対応」から「正常化へ」とあり、それに基づく地方財政計画の中には、デジタル化、脱炭素化、地方創生など、令和4年度の予算に取ってきた方向性が示されている。市長の「基本的な考え方」を読むと、「随時補正予算により対応」と

ある。つまり、当初予算には入れていないという意味だ。今あるコロナ禍で生活に苦しんでいる方に向けた予算を当初予算から入れるべきではなかったか。

答 有効求人倍率等を見ても経済は動き出している。生活保護の実数を見ても拡大していない状況にある。生活困窮と思われるご家庭へはすでに国から、昨年よりも、より手厚い支援が行われている。そんな中、世界情勢から物価が上がってくる懸念がある。市民生活への支援はスピード感を持って補正予算で対応する必要があると考える。

令和4年度予算の編成等に関する建議（概要）

令和3年12月3日
財政制度等審議会

議題
○「例外」からの脱却 ～新型コロナウイルスに対する当初の緊急的対応から「正常化」へ～ ・昨年来、新型コロナウイルス感染症という緊急事態に直面し、経済面でも財政面でも「戦後最大の例外」とも見える状態となった。ウイルスの性質が分からない中で飲食・旅行を中心に経済活動を制限、事業者と家計に与えた影響は深刻で、昨年度に3次にわたる補正予算を編成。 ・今後求められるのは、新たな感染拡大を抑制する体制の構築と、経済を「正常化」し、ポストコロナの世界において我が国の経済社会が持続的に発展できるよう、コロナ禍に与えられた多くの課題に自ら立ち上がり、迅速に取組むこと。 ・昨年度の対応を前例とすることなく、経済、財政の「正常化」に取り組み、「例外」から脱却しなければならない。
○我が国財政をめぐっての環境変化と対応余力の必要性 ・全世代社会保障制度の構築と、高齢化の加速による社会保障制度の持続可能性を高めること、特に、現役世代の将来不安を払拭し、希望が持てるようにしていくべき。 ・短期国債の増加は、金利変動に対する脆弱性をもたらしている。財政状況の悪化を放置して日本国債の格下げが生じれば、日本企業の競争力が低下しかねない。 ・先進諸外国では新型コロナウイルス感染症による財政状況の悪化を踏まえ、財政確保や財政健全化に向けた取組を強化・開始する動き。 ・「3つのリスク」、すなわち感染症等の自然災害や感染症、金利の上昇が引き起こす、危機に際しては財政余力を確保しておくことが不可欠。

▲財政制度審議会「令和4年度予算の編成等に関する建議（概要）」の一部

政 友 会 竹上市政・新たな挑戦を問う



なかむら まこと 中村 誠 議員
 さかくち ひでお 坂口 秀夫 議員
 ほりばた おさむ 堀端 脩 議員
 やまもと よしひろ 山本 芳敬 議員
 のろ かずお 野呂 一男 議員
 よねくら よしちか 米倉 芳周 議員
 いちの ゆきお 市野 幸男 議員
 まつもと かづたか 松本 一孝 議員

住民自治協議会の方向性は

問 住民自治協議会では、公民館部会として一本化されたことから市長部局に移管し、公民館補助金等を地域に一本化して交付すべきではないか。

答 地区市民センターや地区公民館などの公共施設のコミュニティセンター化について、モデル事業に取り組んでいく。公民館の在り方もコミュニティセンター化の議論、協議と合わせ教育委員会と企画振興部、部局間で協議をさせていただいている。

問 コミュニティセンター化の目的は何か。人員削減が目的か、多くの住民自治協議会は不安に思っている。納得のいく説明をお願いしたい。

答 行政職員は、その地域課題の解決のために力を注ぐのがあるべき姿。そのためのコミュニティセンター化は、決して職員を引き上げるためではない。地域の福祉の充実へシフトをしていくため。コミュニティセンターに関して、地域の役員の皆さん方とさまざまにコミュニケーションをし、思い、理解を深めていただけるように是非やっていきたい。



▲住民自治協議会活動スタート

デジタル学習・不登校対策事業・教育改革推進会議を問う

問 タブレットの活用で「個別最適な学び」や「協働的な学び」の環境が整ったが、教職員のデジタルの習熟度により学校間、学級間で差が出ていないのか。



▲タブレット使用授業風景

答 教員互いが研修会を持ったり、教材研究、学年合同授業を行うなど工夫したり、教師も誰ひとり取り残さない取組みを進める。

問 不登校・いじめ等対策事業費の学級経営スーパーバイザー1人、不登校児童生徒復帰支援員10人はどのような人材を採用し、どのような活動をされるのか。

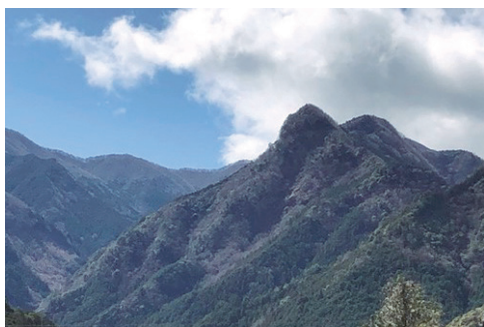
答 スーパーバイザーは、退職校長先生。不登校児童生徒復帰支援員10人は、家庭訪問や、それぞれ教室以外の場所で過ごす児童生徒に対する学力保障やその子どもたちに寄り添う。

問 松阪市教育改革推進会議委員はどのような教育課題・テーマを想定しているのか。

答 テーマは、喫緊^{きつぎん}の課題であるアフターコロナにおける学校教育の在り方や、学習指導要領の実施状況の検証、学校規模適正化等についてなど。

飯南・飯高地区風力発電事業計画 (3事業計画)を問う

問 ^{しらいざん}松阪市白猪山ウインドシステム発電事業計画、この事業者が、白猪山で行う事業計画は準備書段階終了だが、この計画は存在しているのか。



▲飯高の山並み

答 活動の情報はないが、FIT申請は取り下げていない。2月17日に事業が継続していることは確認した。環境影響評価手続きについても継続中と考える。

問 松阪飯南ウインドファーム発電所計画、事業者が計画変更をして、松阪市有地に2基

造る計画をもってきたとのこと。市有地は「住民の合意なしでは貸さない」とのこと、この意味するものは。

答 昨年11月26日に事業者より、風力発電機基数を8基から6基に変更し、うち2基が市有地にあるとの説明を受けた際、平成29年3月に「白猪山の市有地への風力発電施設建設を承諾しないよう求める請願書」が全会一致で採択されたことは、非常に重く、地域の合意がなければ市の対応は変わらないと事業者へ伝えた。

問 三重松阪^{はちす}運ウインドファーム発電所計画、飯高地域の事業計画においても、市有地が入っているが、方法書において、その市有地への事前調査の立ち入りは、市として認めるのか。

答 方法書の作成は、事前調査を行い、そのデータをもとに環境影響評価法第3条の責務で、環境の保全に配慮が適正になされるよう努めることになっている。よって、事前調査の依頼があれば応じる。

問 発電計画の地権者は多岐にわたるが、「敷地に入ってくれるな」という地権者が多いと聞く。現地調査をせず、方法書はつくれるのか。

答 方法書は調査のやり方を決める書類であることから、現地へ入らなければ、植生や生態系の調査はできない。やはり事業は地域の合意が前提であると考えます。

給食費の無償化

問 志摩市では昨年、中学校給食の完全無償化が行われ、本年4月より大台町も無償化と全国的にも増えてきている実感がある。市の見解は。

答 給食費の無償化については、経済的困難な世帯については制度を充実させ、支援を行っている。今後も子どもが自ら食べることにについては、受益者負担が基本と考えている。

意見 予算もかかるが、中学生に絞るなど、一歩前進した考えをもってほしい。



地震津波における住民の 安全・安心の見解は

問 五主地区に完成間近な約800人規模の津波避難タワーが、福祉施設からの避難所予定となっている。その避難路に沿って、太陽光発電による電柱が、300m以上の間に10本以上建てられている。地震発生時には間違いなく、要配慮者の方々が車椅子等で避難されるのは難しい。しかし、避難訓練はタワー建設予定地へ向けて日頃から避難訓練をされているが、いかがか。



▲避難タワーへの避難路の状況

答 津波避難タワー完成後、福祉施設の津波避難訓練は、電柱の倒壊や液状化も想定されるため、同施設の2階へ避難すると聞いているが、これらの施設においては堤防直下であるため、車椅子や車両等を使用した避難は慎重に、今後、支援して行く。

意見 まだまだ、地震津波への防災対策は遅れている。行政主導の防災だけでなく、住民の防災意識向上のため、いろいろな多方面の実施経験豊富な専門家の話に基づき、津波防災等における自助・共助を広域的に広めていく方法も考えていただきたい。

林材業を活性化し、木材の 需要拡大を推進する取組み

問 世界的な建築材不足によるウッドショックにより、メディア等では林材業界に追い風情報ともあるが、林材業界全体が安定的な好景気に向かっているものではないと捉えている。林材業を活性化するためには原木の搬出量を増やし、木材の需要拡大を推進する取組みが重要。新年度予算における施策の方向性と具体的な取組みは。

答 原木の安定供給に向けての具体的な取組みとして、作業路整備に加え、今年度より新たに架線集材に支援し、素材生産量の増加を目指している。さらに、出口戦略をすることによって、素材生産量を増やしていくことにつながることから、松阪の木の利用拡大に取り組んでいる。令和4年度からは、木造住宅建築促進事業補助金の交付対象に、市内の建築主、市外の工務店、設計士を加え、予算も増額し、松阪産材の利用拡大に向け促進していく。

意見 林材業を一次産業として成り立たせていくためには、木材需要の拡大を推進する新たな取組みが重要であり、林材業の活性化につながるものである。



▲「ウッドショック」とは外材の入荷が減少したことで、国産並材が高騰していることをいう。

市民のための健康管理

問 がん検診の現状をどう捉えているのか。

答 受診率が低く、国の目標の50%に達していない。がんの早期発見、早期治療を促すため、受診率向上への対策が必須である。

問 前立腺がん検診については50歳から69歳とされているがなぜか。

答 血液検査でPSA検査を実施。70歳以上は前立腺肥大症など、がん検診として判断できないことが増え、69歳までとしている。症状のある方は早期受診を勧め、保険診療での検査をお願いしている。

意見 70歳以上の方についても、検診が受けられるよう研究検討をされたい。

問 がん検診に血液検査の腫瘍マーカー検査を組み入れ、さらに充実した検査項目や検査内容にできないか。

答 腫瘍マーカーは偽陰性や偽陽性になる率が高く、がん検診には利用されておらず、進行がんの治癒判定や再発の有無などのモニターとして用いられている。

意見 早期発見は重要。充実した検査項目や検査内容が必要。研究検討されたい。

松阪市 令和3年 がん検診・歯周病検診等 受診券	
受診券番号	【検診について】 各検診は、個別検診か集団検診のいずれかの方法で 検診中1回のみの検診となります。 検診料は、同一検診が連続して実施された場合は、2回目以降の検診は、検診 料は無料となりますのでご注意ください。
氏名	性別
生年月日	自己負担
令和4年3月31日時点年齢 (歳)	
胃がん	いづれかを選択
前立腺がん	
肺がん(総括)	肝臓ウイルス
大腸がん	骨粗しょう症
子宮頸がん	歯周病
乳がん	受診できる検診項目には、金額等が印字されています。
【問い合わせ】 松阪市健康づくり課 健康センターはるる 松阪市健康づくり課 健康センターはるる TEL0596320-8007 FAX0596326-0201	

松阪市がん検診・歯周病
検診等受診券

特定空き家等解体工事費

(行政代執行)

問 解体工事費300万円の算出方法と対象は何件分か。

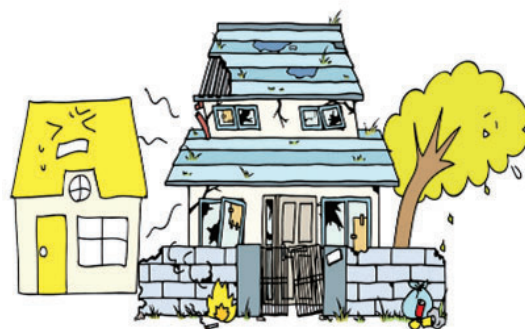
答 行政代執行は所有者等の代わりに市が解体除却の工事を行う。これまで市が発注した解体工事の積算価格等を参考に算出し、1件分の工事費を計上した。

問 今回の代執行予定対象は。

答 令和4年度に、空き家等対策協議会を開催し、特定空き家等候補を特定空き家等と認定した場合の解体工事費として計上している。

問 特定空き家の認定はなぜ遅れているのか、現在の認定状況は。

答 所有者等の特定状況により、行政措置等が大きく異なることから、令和2年11月に開催した松阪市空き家等対策協議会に意見聴取した3件に対し、所有者等の特定や適正管理依頼の継続が必要との意見。そのうちの2件は、自治会の協力で、所有者等により危険部分の解体が行われた。残りの1件については、所有者等を特定するための調査を継続しており、現在まだ認定には至っていない状況である。



▲特定空き家認定、除去促進を！

竹上市政の「カーボニートラル」関連事業を問う

会派に所属しない議員



たなか まさひろ
田中 正浩 議員

4か所の太陽光発電工事を分散せず なぜ1社のみの入札に

問 予算作成で設置図面がないのに、なぜ予算が組めるのか。いい加減な予算では。

答 現状ではその面積からパネルが置ける枚数を割り出し、計算した最大限の範囲で予算として計上している。

問 太陽光発電設備4か所、4つの工事を合計4億6,186万円で一括入札する。やりたい業者はたくさんある。本当に市の業者を育てる気持ちはあるのか。

答 今回の工事は、一括で発注して経費を抑えにかかることも考えた。

問 太陽光工事とLED照明器具交換工事、何か関連性があるか。太陽光をやった業者しかできないのか。誰が聞いても本当におかしいと思うが。

答 太陽光パネルの設置、蓄電池の設置、本庁LED照明を1つの流れと考えている。

意見 国は50%の公共施設に太陽光設備を設置する方針。できるだけ市内業者に仕事をください。



▲10年前に9.8KW、350万円で設置。
市役所の発電量の1/4、工事費用は1/10

挑戦した自治体だけがたどり着ける未来とは

会派に所属しない議員



おがわ ともこ
小川 朋子 議員

経済対策としてキャッシュレス還元 事業を考えているのか

問 新年度の経済対策は、今年度と同じようなデジタル通貨を考えているか。

答 事業の検証が必要。デジタル化を推進するために機会を提供することが大切。

意見 還元されたお金は全国で使うことができ一部予算が他市でも使われる。しかし、本市独自の通貨なら、全てが市内で完結され税収で本市に返ってくる。将来のデジ

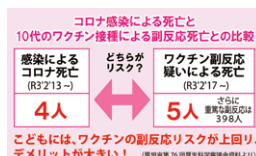
タル通貨を見据えつつ、まだこの分野はお買物券発行が有効。予算の有効活用と、市民みんなに温かい経済対策を願う。

5～11歳のワクチン接種 情報収集と発信をしっかりと！

問 松阪市の情報発信では不十分。子どもへの接種判断をする際に国の動きを注視し、分かりやすく情報発信するべき。

答 しっかりと情報提供を行っていききたい。

意見 地方自治体は国の出先機関ではない。国や県の言われるままでは、人口減少時代に生き残れない。コロナ禍の医療対策を考えるべき。国の審議会でも、5歳から11歳のワクチン接種の安全性はまだ分からないとしている。的確な情報発信を強く意見する。



▲5歳から11歳のワクチン接種は効果よりリスクが大きい。

蒼水会 本気で挑戦した先に 松阪市の未来がある!



のろ かずひら 野呂 一平 議員
あかつか 赤塚 かつお 議員
ふかた りゅう 深田 龍 議員
おき かずや 沖 和哉 議員
もり はるか 森 遥香 議員
はまぐち たかし 濱口 高志 議員

つながりのまちづくりと共生社会

問 福祉分野は専門的知見や相談対応等の経験が求められる。委託や短期職員に頼らず、正規の福祉職の採用強化や、分野内での職員異動によるスペシャリストの育成も必要と思うが、見解は。

答 人材育成の考え方には、さまざまな業務を経験した上で専門職化を検討していきたい。専門職の採用についても、ニーズを踏まえ、採用に努めていきたい。

問 共生社会の根幹たる高齢者介護のこれからについて、介護事業推進のための人材確保や就職支援などの取組みは。

答 松阪市介護サービス事業者等連絡協議会と連携し、高校生や大学生に介護の仕事の魅力ややりがいを伝える活動の支援や、未経験者などを対象に、講習会や介護と就職の相談会を開催している。

問 家族の介護を考えたい方、介護の現場で働きたい方が、まずは見るようなホームページの作成を提案したいがどうか。

答 分かりやすく公益的な情報と連携し、高齢者や介護の情報が集約された情報サイトの作成に向け研究していきたい。

問 重層的支援には、相談支援、参加支援、地域づくり支援がある。福祉まるごと相談室を市内3か所に設置し、断らない支援体制整備、相談者を支援関係機関につなぐ役割、多機関協働事業も行うが、相談員は誰が担うのか。民生児童委員の業務が増えることにならないか。

答 地域の困り事などをキャッチする業務は、相談室の職員と社会福祉協議会の連携により進めていく。専門機関や関係機関につなぎやすくなることで、民生委員の負担軽減を図る。

問 参加支援は地域との関係や情報が重要。どのように把握し、誰が繋げていくか。

答 相談室を軸に、地域の支援機関や支援者と情報交流を行い、つなげていく。



問 地域づくり支援では、福祉の枠にとられない連携が求められる。地域団体を他の団体や公的支援とコーディネートをして連携させていくのか。

答 地域との連携、協働から進めていく。

意見 保護する福祉から元気になる福祉にシフトチェンジしていくべき。幾重にも重なった層が広がることを期待する。

遠隔合同授業による、 誰ひとり取り残さない複式学級の形

問 2つの学年が一緒にクラスを構成する複式学級を持つ小学校が5校あり、2学年が同じ教室で授業を受けるため、先生から直接指導を受ける時間が通常よりも不足する。ICTを通じた遠隔合同授業を展開することで、授業クラスの規模を大きな枠で確保できる。積極的に進めていただきたいが、どうか。

答 現在、東部中学校区にて遠隔合同学習を実施しているが、交流中心で教科での活用ができていない。今後は年間を通した遠距離授業のカリキュラムを計画し、実施について研究を進めていきたい。

育ちを守る学び舎

小学校と幼稚園の今後の方向性

問 学校規模適正化等に関する基本方針の策定が遅れているが、どうするのか。

答 令和4年8月頃に検討委員会から受ける答申に基づき、基本方針を策定する。その後、再編計画（案）を教育改革推進会議に諮り、令和4年度末までに提言を受け、再編化等に向け進めていく。

問 公立幼稚園は入園児が年々減少。地域によっては存続に不安を抱く声が少ない。保護者ニーズに応えながら存続させていくのか。認定こども園による保育と教育を同一施設で行うメリットを生かしていくのか。

答 全園で3歳児保育や、3歳児の給食提供、預かり保育実施園を4園から10園に拡大したが、毎年100人近い入園児が減少している。集団としての効果が図れない園は、再編、統廃合、もしくは認定こども園に向けて進めていく。



おもいやり駐車場の利用証

即日交付を！

問 おもいやり駐車場の利用申請において、近隣21市町では即日交付なのに、松阪市では受付のみの郵送交付のため2・3週間かかる。不親切ではないか。

答 本市における利用証の即日交付について、令和4年度中の実施に向けて、手続方法の調整等を含め検討する。

意見 妊産婦の方々がつわり等で大変なときに利用できるように、即日交付の一刻も早い開始を期待する。



▲おもいやり
駐車場利用証

アフターコロナに向けて、 関係交流人口を増やすために

問 アフターコロナの観光振興。本市だけの強みと特色、差別化戦略は。

答 県内市町運営Instagramアカウントとして最大フォロワー数の松阪市観光情報オフィシャルアカウントでの発信。松阪牛と松阪鶏焼き肉で食を強力アピール。宿泊者への飲食クーポン券発行事業を実施し、観光客争奪戦に対応する。



▲松阪牛 & 松阪鶏焼き肉

問 高齢者、障がいをお持ちの方、小さなお子さん連れの観光客への取組みは。

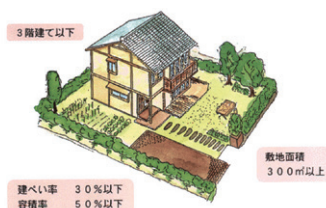
答 ベルファームにUD遊具を設置し、松阪市駐車場トイレを更新した。今後もユニバーサルツーリズムの方向性を取入れた観光振興に取り組みたい。

問 お肉に限らずディープで人情味溢れる松阪の食文化への見解は。

答 市民が街を観光地だと思う割合が大事。食・歴史・文化を目玉に発信する。

問 多気町は移住・定住政策に力を入れている。松阪市も3世代同居・近居支援補助金があるが、ちょっと弱い気がする。鈴鹿市では昨年7月から優良田園住宅制度を始めた。これは市街化調整区域でも家が建てられる制度である。300㎡以上の敷地、3階建て以下、建ぺい率や容積率等の制限はあるが、フラット35も活用できる。導入を検討できないか。

答 関係部局と連携を図りながら、しっかりとニーズを把握し、人口減少に対するアプローチとして検討していきたい。



▲優良田園住宅イメージ図

Society 5.0と

これからのまちづくり

問 国のデジタル・ガバメント実行計画に、地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき業務が列記されている。どのようなロードマップで進めるのか。

答 国が定める、子ども・子育て、介護等に関わる27手続きについて、未着手の18業務を令和4年度末のサービス提供を目指す。また、オンライン化もしていきたい。

問 AI・人工知能を活用した相談対応や窓口業務への導入も進めていくべきではないか。

答 効率化や専門性が求められる業務において、AIは1つの選択肢。業務プロセスを見直し、研究していく。

問 スピード感をもって挑戦してほしいが。

答 DX、RPA、AIもどんどん取り入れ、デジタルを活用して専門性の高い業務に転換していきたい。

問 全市を挙げて再生可能エネルギーの推進に取り組んでいくと理解してよいか。

答 さまざまな企業、地域の組織、皆さん方のご協力を得て、カーボンニュートラルに向けて努力をしていく。

問 松阪市では、太陽光発電のための農地転用を許可していない。営農型太陽光発電なら農地転用せず設置でき、農業者の基礎収入にもなる。推進する予定は。

答 営農型太陽光発電の設置には、2分の1の国の補助が受けられる。市内では、ブルーベリー栽培をしている農地に設置した事例がある。設置に向けた相談があれば関係機関と連携し対応していく。

意見 風力発電だけにとらわれず、小水力発電、営農型太陽光発電等も推進し、カーボンニュートラルに貢献いただきたい。



用語解説

ソサエティ Society5.0とは、仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会

価値創造できる
新しい挑戦の未来を！

公明党



まつおか つねお
松岡 恒雄
議員

おくで こ
奥出かよ子
議員

おの けんじ
小野 建二
議員

誰一人取り残さない

『不登校・いじめ等対策事業』を！

問 不登校の発生数が、昨年より96人増えていることをどのように分析されているか。

答 コロナ禍の感染症に対する不安やストレス、学習や進路への焦り、人と関わる機会減少による孤立感、不安な状況を抱えている児童・生徒が増えている。

問 いきいき学校プロジェクトのソーシャルスキルトレーニング、居場所づくり・教室復帰支援の詳しい内容は。

答 人間関係を築いていくスキル、人付き合いの力、人と人との関わり方が身についていかないことが不登校児童生徒増加の要因の1つ。社会変化、コロナ禍、地域、家庭、学校で育まれる人と関わる力を意図的に授業に取り入れ、児童生徒がよりよい人間関係を築いていくソーシャルスキルを身につけ、つながり、居心地のよい学級づくりとともに、不登校増加の未然防止につなげていきたい。



▲「いきいき学校プロジェクト」

意見 令和3年3月31日現在の暫定値では小中学校全体で511件のいじめ認知件数となっている。いじめは100%、いじめの方が悪いといった指導をしっかりと行っていただきたい。

市営住宅の法人機関保証導入を！

問 市営住宅の連帯保証人の確保が難しい方の入居を円滑にする必要がある。本市の見解は。

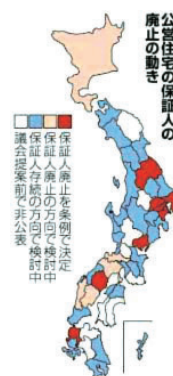
答 連帯保証人の規定廃止という問題は、福祉分野にも関係する広範囲な課題、県および県内他市と連携し、また動向など情報収集に努めながら、連帯保証人に代わるよりよい方策について調査研究を進めてまいりたい。

問 連帯保証人を立てられない方に法人の機関保証を導入する選択肢は。

答 住宅に困窮されている方の入居につながる制度の構築について研究を進める。

問 連帯保証人への滞納通知はどのように。

答 令和4年2月以降、家賃を3か月以上滞納した場合は、入居者及び連帯保証人に対して、3か月に一度の頻度で滞納明細書を送付し、家賃滞納の状況を連帯保証人にもお知らせをし



▲保証人規定廃止の報道記事

意見 四日市市は、本年1月より機関保証を導入した。松阪市も身寄りのない市民の皆さんが市営住宅に申込みができるよう、法人の機関保証の余地があるとする。

松阪農業公園ベルファームの 防災公園としての活用を！

問 指定管理者である松阪協働ファームの理解と協力のもと、地域の皆様や各NPO団体、各ボランティア団体の方々にも理解と協力をいただき、松阪農業公園ベルファームを、有事時の松阪市災害対応拠点の防災公園として活用しては。

答 公園施設を利用しながら、市民の皆さんの防災意識の向上に役立つような活用を図っていければ考える。



風力発電建設計画への対応

問 飯南・飯高の山々の地質は脆いと言われる変成岩であり、崩れやすく風力発電建設計画はハイリスクと考えるが認識は。

答 飯南・飯高の山々の地質について専門的な知識を有していない。仮称・三重松阪^{はちす}連ウィンドファーム発電所計画段階環境配慮書について、松阪市長、知事、環境大臣、経済産業大臣の意見の中で、土砂災害等の懸念が述べられている。

意見 重要な香肌イレブンや飯南・飯高の山々、地域・地権者の方々と松阪市に過度の負担を生じさせない環境重点保全区指定の環境を守る条例制定を提案する。



▲栗野田引旧国道線の崩れの様子

市政の今と
これから。
基本問題を問う

会派に所属
しない議員



ひさまつ みちお
久松 倫生 議員

新型コロナ感染拡大と地域医療、 ケア労働の取組みは

問 国は病床確保といいながら地域医療構想でベッド数を削っている。矛盾するのでは。

答 将来においてこの地域にふさわしい最適な医療を提供してまいりたい。

問 ケア労働への処遇改善を確認したい。

答 松阪市においても対応を行っている。



▲経営の健全性が維持されている松阪市民病院

新たな人権施策基本方針と 人権意識調査で問われるもの

問 人権施策基本方針の改定は新たな発展だ。時代にそぐわないものは見直すべきと提起してきた。ジェンダー平等、多様性の尊重など今日の課題に応えるものに。

答 現在の課題に則した改定を行っていく。

問 人権意識調査は行政の根本に関わる。不公正の再燃にならないことを求める。

答 すべてに適正に処理してまいりたい。

ロシアの侵略に「非核平和宣言都市」 として対応を求める

問 ロシアのウクライナ侵略は許されない市長の見解は。

答 断固反対と議場の場で申し上げたい。

—/ その他の質問 /—
・財政運営の基本・保育園の統合作
の課題・歴史文化の推進

市民のための
市政とは
考え方を問う

会派に所属
しない議員



どのむら みねよ 議員
殿村 峰代

生き生きと子どもが輝くための
サポートの視点は

問 令和4年度の不登校・いじめ問題対応
予算は6,000万円超で今年度の3倍近い。
誰1人取り残さない支援の目標はどこに。

答 居場所づくり、教室復帰支援、ICT
を活用した支援の3つを柱にした取組み。
誰かとしてしっかり関わる中で、子どもの変革
を促しながら、単に学校や学級への復帰
を目指すものではなく、子どもにとって
一番居やすく、学びやすい環境をつくる。

意見 解決方法は1つでないと考える。数字
だけを追うようなことにならないように。

アフターコロナの医療の考え方
市民の命を守る砦

問 アフターコロナの医療の考え方は。

答 医療法に新興感染症の感染拡大時の
医療が追加された。限られた資源で最大
の効果を上げられるよう、地域でしっ
かりと役割分担することが重要。

意見 今後、感染症の考えは誰も外すことが
できない。松阪市民病院が一番多くの
感染症の方を引き受け
ている。公立病院の
強み。市民の命を守る
砦として、維持を。



▲命を守る砦・
チーム松阪市民病院

—/ その他の質問 /— ・カーボンニュートラルの捉え方
ほか

言うてんか!

聞いてんか!

オンライン
議会
報告会



6月1日(水)
午後1時から
配信予定

YouTube
動画配信中!



松阪市議会チャンネル
登録をお願いします!

6月に YouTubeにて
動画配信!

3回目!
ぜひご視聴
ください

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今回の議会報告会も動画配信で行います。
令和4年度の当初予算に関する内容を皆さんに報告します。ぜひご覧ください!
また、議会報告会に関するご意見・ご感想をお待ちしております。
はがき、メール、FAX 等にてお願いします。

- ・年代 ・お住まい
- ・報告内容はわかりやすかったですか
- ・動画の時間はどうでしたか
- ・オンライン議会報告会をどこで知りましたか
- ・市議会だより「みてんか」をご覧になったことはありますか
- ・視聴、市議会に対してのご意見ご感想 など



詳しくは松阪市議会ホームページをご覧ください

松阪市議会 検索



令和3年度 政務活動費の 執行状況

■交付の趣旨

政務活動費とは議員の政策立案及び調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付しています。

■交付の対象

松阪市議会における会派及び会派に所属しない議員に対して交付しています。

■交付額

会派の所属議員数に月額 25,000 円を乗じて得た額（会派に所属しない議員は月額 25,000 円）を交付しています。

令和3年度（4月分～7月分） 政務活動費

（単位：円）

会派名 科 目	真政クラブ 5人	松政会 5人	公明党 3人	日本共産党 3人	市民クラブ 3人	無所属の会・ みらい 3人	しなと会 3人	会派に所属しない議員			合 計
								沖 和哉	中村良子	濱口高志	
当 初 交 付 予 定 額	500,000	500,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	100,000	100,000	100,000	2,800,000
削 減 額	-300,000	-300,000	-180,000	-180,000	-180,000	-180,000	-180,000	-60,000	-60,000	-60,000	-1,680,000
交 付 決 定 額	200,000	200,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	40,000	40,000	40,000	1,120,000
支 出 資 料 購 入 費	2,000	10,000		5,753						5,060	22,813
支 出 事 務 費	8,434	7,531	4,506	8,224	4,614	21,214	4,527	4,127	1,521	2,194	66,892
支出合計	10,434	17,531	4,506	13,977	4,614	21,214	4,527	4,127	1,521	7,254	89,705
残 額	189,566	182,469	115,494	106,023	115,386	98,786	115,473	35,873	38,479	32,746	1,030,295

※研究研修費、調査研究旅費、会議費、資料作成費、広報費、その他の経費は支出がありませんでした。

※政務活動費の残額1,030,295 円については、松阪市に返還されました。

※議員一人当たり4～7月分で6万円減額しました。

令和3年度（8月分～3月分） 政務活動費

（単位：円）

会派名 科 目	政友会 8人	蒼水会 6人	市民クラブ 5人	公明党 3人	会派に所属しない議員						合 計
					小川朋子	殿村峰代	田中正浩	西口真理	海住恒幸	久松倫生	
当 初 交 付 予 定 額	1,600,000	1,200,000	1,000,000	600,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	5,600,000
削 減 額	-960,000	-720,000	-600,000	-360,000	-120,000	-120,000	-120,000	-120,000	-120,000	-120,000	-3,360,000
交 付 決 定 額	640,000	480,000	400,000	240,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	2,240,000
支 出 研 究 修 費	7,000	123,540	32,660	37,440	7,000	7,000			29,860		244,500
支 出 資 料 購 入 費		8,778				9,889			26,783	10,430	55,880
支 出 事 務 費	108,495	80,019	116,926	39,973	16,062	20,858	28,684	23,653	18,503	19,265	472,438
支出合計	115,495	212,337	149,586	77,413	23,062	37,747	28,684	23,653	75,146	29,695	772,818
残 額	524,505	267,663	250,414	162,587	56,938	42,253	51,316	56,347	4,854	50,305	1,467,182

※調査研究旅費、会議費、資料作成費、広報費、その他の経費は支出がありませんでした。

※政務活動費の残額1,467,182 円については、松阪市に返還されました。

※議員一人当たり8～3月分で12万円減額しました。

詳しくは松阪市議会
ホームページをご覧ください

松阪市議会 政務活動費

オンライン行政視察

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本年も現地への行政視察調査を中止としましたが、昨年に引き続き、ICT環境が整った自治体とオンラインによる行政視察を実施しました。

なお、建設水道委員会は、オンライン行政視察が可能な視察先が見つからなかったため、今回は視察を実施できませんでした。

総務企画 常任委員会

移住促進の取組み



【オンライン視察先】 山梨県 北杜市
令和4年1月28日

北杜市は長野県との県境に位置する地の利を生かし、長野県3町村とのつながりを発展させる目的でハケ岳定住自立圏形成に係る協定を締結し、令和2年第2ハケ岳定住自立圏共生ビジョンを策定。30事業の取組みの1つである

「移住定住推進事業」を積極的に実施している。相談窓口を委託し、SNS等の活用による情報発信と手厚い補助金等での促進や、移住元に愛知県が多いことも注目点である。令和2年度移住実績は、504世帯649人。

環境福祉 常任委員会

重層的支援体制推進(整備)事業 ～誰一人取り残さない支援体制の整備と課題～

令和3年に社会福祉法等が改正される。地域住民が抱える課題が複雑化・複合化して従来の属性別の支援体制では、対応が困難になってきた。本市では令和4年度から『まるごと相談室』を行うため、先進地の豊田市に視察を行う。

本市は行政を中心とした重層化支援対策を行うが、全てを賄うのは難しいと予想される。今後は豊田市のように民間団体やNPO団体等の連携が求められる。

【オンライン視察先】 愛知県 豊田市
令和4年1月27日



文教経済 常任委員会

四日市市デマンドタクシーの取組み

【オンライン視察先】 三重県 四日市市
令和4年1月25日

バス利用者の減少を背景に路線においては不採算路線の廃止が進んでいる。平成29年度からは、四日市タクシー協会の協力を得て、予約に応じて運行するデマンド交通の社会実験を実施し、公共交通不便地域における公共交通利用環境の改善を図るために令和3年10月よりデマンドタクシーの運用を登録利用券制で開始した。問題点は検討しながら解決し、さらにより良いものに変えていくとのこと。松阪市においても早急かつ綿密に考える必要がある。



議会運営 委員会

議会改革および議会ICT化推進

【オンライン視察先】 愛知県 知立市
令和4年2月1日



議会基本条例やICT化の協議の時間軸は、松阪市議会とも通じ、基本条例の制定も同時期である。実践的な改革の継続や新しい手法、新しい運用を図った経緯があり、議会改革の次のステージを見据えるお手本として刺激と気づきをいただいた。市の在り方や市民が求める政治

のあるべき姿を反映していける「松阪市議会」を創っていくため、自問自答しながら議論を交わし続け、多様な背景を持つ個の集まりとしての組織運営を見出していきたい。

広報広聴 委員会

各種団体との意見交換会と 広聴機能の充実

【オンライン視察先】
滋賀県 大津市
令和4年1月24日



早くからのタブレット端末の導入や議会報告編集委員会から議会広報広聴委員会への名称変更は広聴機能の強化・充実につながっている。

各種団体との意見交換会も活発化され、オンライン意見交換会への移行もスムーズに行われた。開催団体の増加や市民、専門分野の団体との意見交換を自由に視聴できるシステムの構築が、開かれた議会につながるであろう。若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくりについて、情報交換願いたい。





令和4年9月定例会の開催日程(予定)

会期
43日間

8/31	水	議会運営委員会	25	日	
9/1	木		26	月	
2	金		27	火	本会議 一般質問③
3	土		28	水	分科会 総務企画分科会
4	日		29	木	分科会 環境福祉分科会
5	月		30	金	分科会 文教経済分科会
6	火		10/1	土	
7	水	本会議・特別委員会	2	日	
8	木		3	月	分科会 建設水道分科会
9	金		4	火	
10	土	決算議案上程・提案説明、 決算調査特別委員会設置、 補正予算等議案上程 ・提案説明	5	水	委員会 環境福祉・文教経済
11	日		6	木	委員会 総務企画・建設水道
12	月		7	金	
13	火	本会議 (決算議案に対する質疑、委員会付託)	8	土	
14	水	本会議 (補正予算等議案に対する質疑、議順・陳情上程、委員会付託)	9	日	
15	木		10	月	
16	金	本会議 一般質問①	11	火	
17	土		12	水	
18	日		13	木	
19	月		14	金	
20	火		15	土	
21	水	本会議 一般質問②	16	日	
22	木		17	月	特別委員会
23	金		18	火	
24	土		19	水	本会議 (議決)

決算調査
特別委員会

決算調査
特別委員会
・分科会長報告

決算調査特別
委員長報告
・決算認定等、補正
予算等議案委員長
報告・議決

今月号の表紙は、松阪工業高校繊維デザイン科3年生、西口愛海(あみ)さんの「本居宣長と鈴」。

本居宣長が鈴の隣で本を読んでいる様子を描きました。



編集後記 ★★

「みてんか」第90号をお届けします。市議会は2月定例会で「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議案」を全会一致で可決、一日も早い無条件での軍の完全撤退を祈るばかりです。

一方、新型コロナウイルスは「オミクロン株」の一つで感染力が強い「BA.2」への置き換えが進み、強い感染力の変異株「XE」も国内で確認されました。市も3回目ワクチン、小児へのワクチン接種を加速しながら感染拡大阻止と社会機能の正常化へ全力で取り組んでいます。また市議会では東日本大震災から11年が経過したことを踏まえ、災害対策コーディネーターの岩本豊一氏をお迎えし、「総合的な危機管理」について議員研修会を開催しました。昨年7月の改選から約1年。議員・議会活動の在り方への模索は続いています。これからも「みてんか」をどうぞよろしくお願いいたします。

広報広聴委員会 委員長 松岡 恒雄

広報広聴委員

【後列左から】
海住恒幸、
赤塚かおり、
東村佳子、中村誠
【前列左から】
堀端脩、
松岡恒雄(委員長)、
深田龍(副委員長)、
小川朋子



この写真は、旧長谷川治郎兵衛家で撮影しました。

魚町一丁目の「丹波屋」を屋号とする松阪屈指の豪商、長谷川治郎兵衛家の本宅です。

長谷川家の広大な屋敷構えは、その長い歴史の中で隣接地の買収と増築を繰り返して形成されたもので、近世から近代にかけて商家建築の変遷をたどることができます。